

“SNS あるある”行動比較 犬派は「ワイワイ社交的」vs 猫派は「内向きマイペース」

【調査リリース】20～40代の男女に聞いた

SNSと写真・動画の利用実態調査

SNSでの写真閲覧 犬派は「Facebook、Instagram」猫派は「Twitter」
犬・猫の写真や動画投稿で「いいね!」「シェア」されやすいのは「寝姿」

株式会社 Fanimal (ファニマル) [本社：東京都文京区、代表取締役会長 谷田大輔/代表取締役社長 漆原秀一] が運営する「ペットと人の健康」にまつわる調査・研究を行う機関「Fanimal (ファニマル) 総研」は、このたび調査第2弾として20代～40代の男女を対象に、「SNSと写真・動画の利用実態調査」を実施し、犬派と猫派(※)でどのような違いがあるかを分析いたしました。

(※) ペットの飼育有無にかかわらず、犬と猫を比較し「犬が好き」と答えた人を「犬派」、「猫が好き」と答えた人を「猫派」と定義

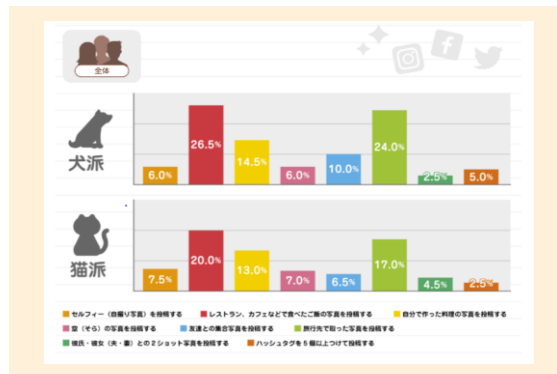
【調査背景】

Fanimal 総研は、これまで「人の健康」を考えてきた、健康機器メーカー、タニタの前・会長、谷田大輔が設立した株式会社 Fanimal が運営する、「ペットの健康」にまつわる調査・研究機関です。

第二弾となる今回の調査では、犬や猫と暮す人々の「心の健康」に焦点をあて、いまやペットの写真・動画、情報を見ることが浸透している、SNSの利用実態について調査をいたしました。

【調査結果サマリー】

Q 1. Facebook や Instagram、Twitter などの SNS で以下のような事を行ったことがありますか？(複数回答) のグラフ



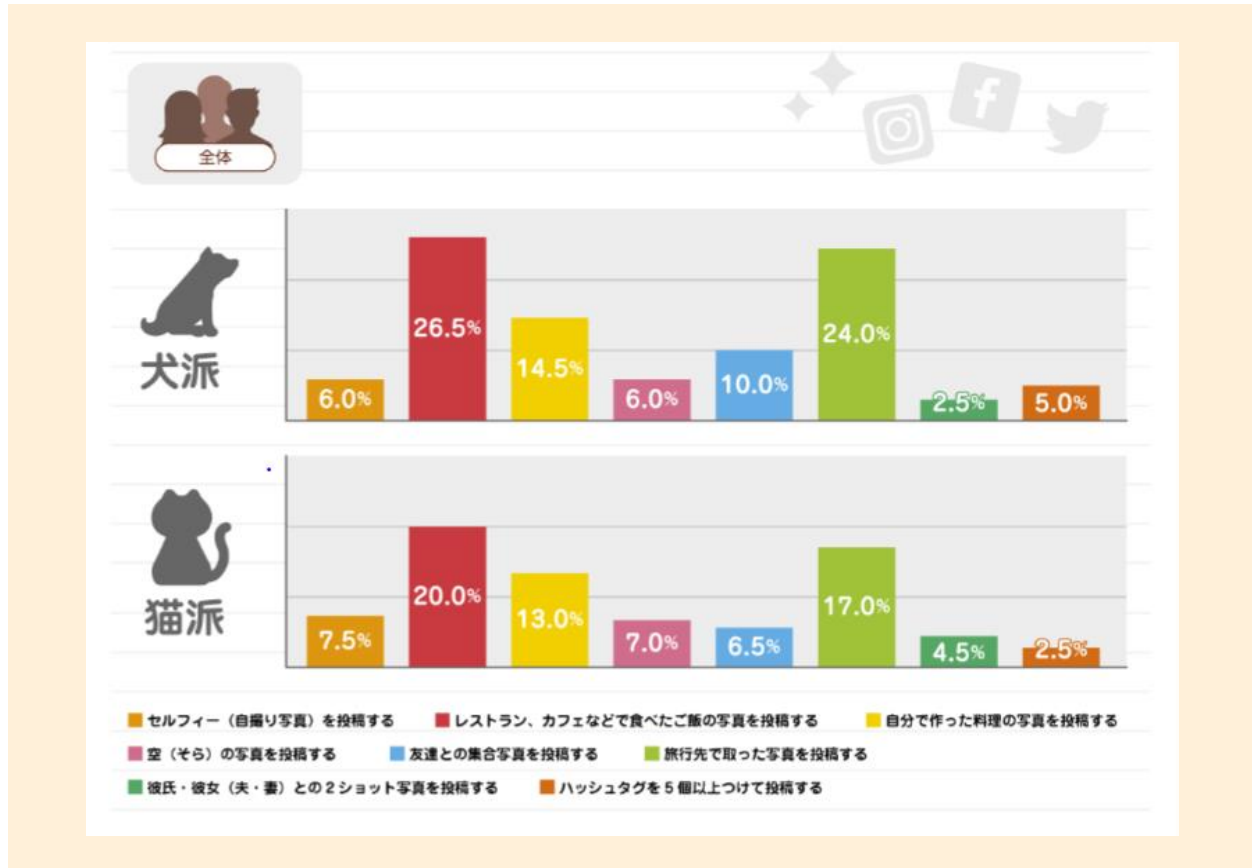
- SNS でやりがちな“あるある”行動。犬派は「旅先で撮った写真」や「友達との集合写真」などの投稿が多く、「ワイワイ社交的」。猫派は、犬派と比べると身近な人とのツーショットやセルフィーの投稿が多く、「内向きマイペース」という傾向。
- 写真を見る SNS: 犬派は「Facebook (28.2%)・Instagram (27.5%)」、猫派は「Twitter (25.4%)」
動画を見る SNS: YouTube 以外では、犬派は「Facebook (23.9%)・Instagram (22.4%)」、猫派は「ニコニコ動画 (23.5%)」
- 犬・猫の写真や動画投稿で「いいね!」「シェア」されやすいのは、
1位「寝姿」 第2位「顔」 第3位「かわいい仕草」
- Instagram の犬・猫関連ハッシュタグ投稿件数 TOP3
犬関連: 第1位「#犬バカ部」 第2位「#ミックス犬」 第3位「#日本犬」 ※「#犬」を除く
猫関連: 第1位「#猫部」 第2位「#黒猫」 第3位「#保護猫」 ※「#猫」を除く

【調査概要】

- 調査の方法：WEB アンケート方式で実施
- 調査の対象：20代～40代の男女
- 有効回答数：400人(性別×犬派・猫派 100人ずつ)
- 調査実施日：2017年7月28日～7月31日

Q 1. Facebook や Instagram、Twitter などの SNS で 以下のような事を行ったことがありますか？

(複数回答)



Facebook、Instagram、Twitter 等の SNS でよく見られる行動 = 「SNS あるある」を行ったことがあるかどうか尋ねたところ、犬派は、「レストラン、カフェなどで食べたご飯の写真を投稿する (26.5%)」、「旅行先で取った写真を投稿する (24.0%)」や、「友達との集合写真を投稿する (10.0%)」が上位にランクインしており、**お出かけや多くの人との交流などが伺える投稿が多く、「ワイワイ社交的」な傾向が見られました。**

一方猫派は、犬派と比べて彼氏・彼女やご夫婦同士などのごく身近な人とのツーショット写真や、自分自身 (セルフイー) などの投稿が多く、**自分中心の「内向きマイペース」な傾向で、犬派と対比的な結果となりました。**

全体的に猫派は、「SNS あるある」をやったことがある割合が少なく、流行に左右されないマイペースさが伺えます。犬派の方が、SNS を活用しており、流行に敏感に反応していることがわかりました。

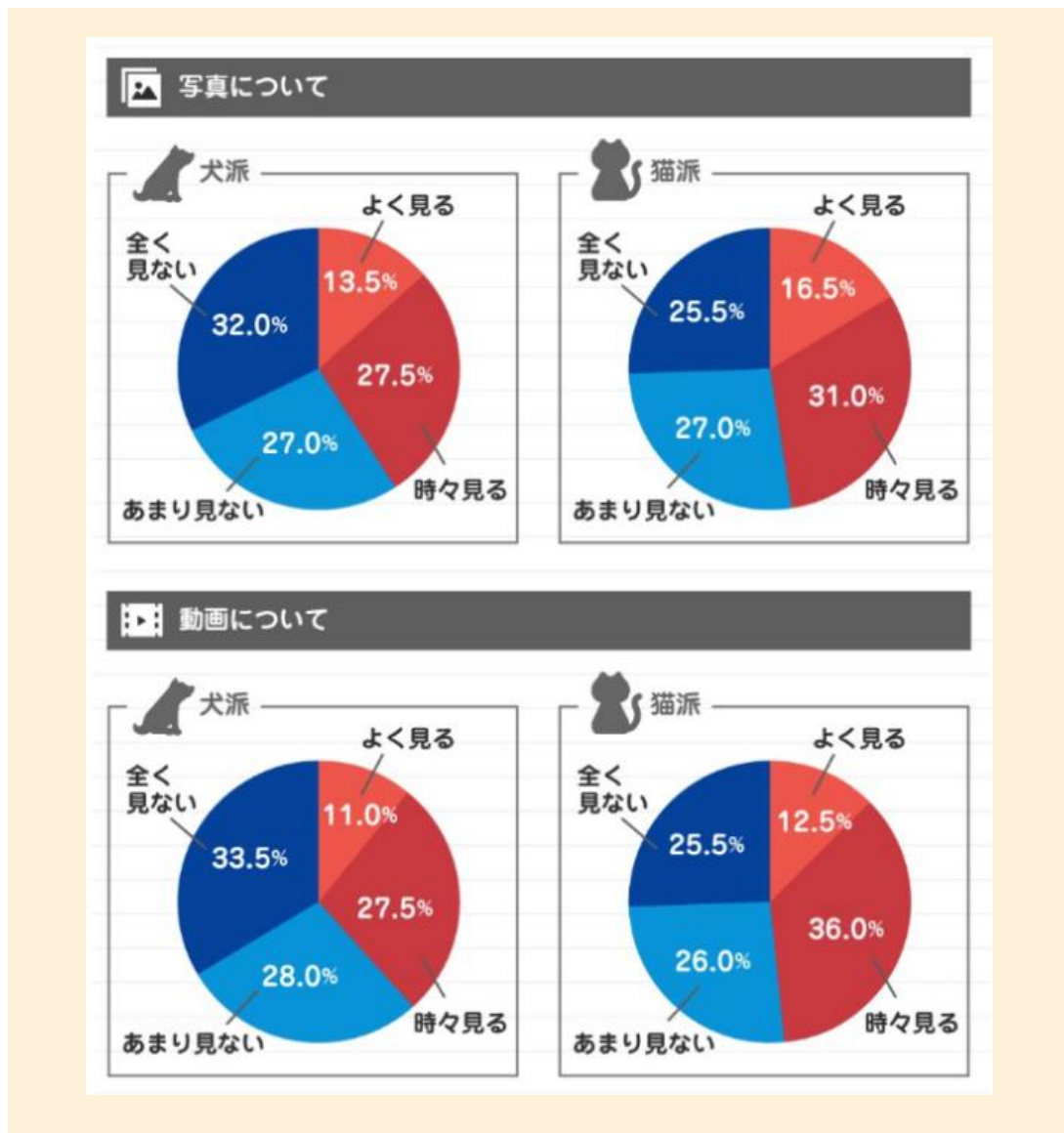
【SNS あるあるとは？】

SNS 投稿でついついみんながやっけてしまいがちな行動のことを言います。

例)

- ・自撮り (セルフイー) の投稿 (#自撮り部、#セルフイー、#selfiee など)
- ・ご飯写真の投稿 (#夜ごはん、#おうちごはん、#yummy など)
- ・空の写真の投稿 (#空、#青空、#今日の空、#skyporn など)

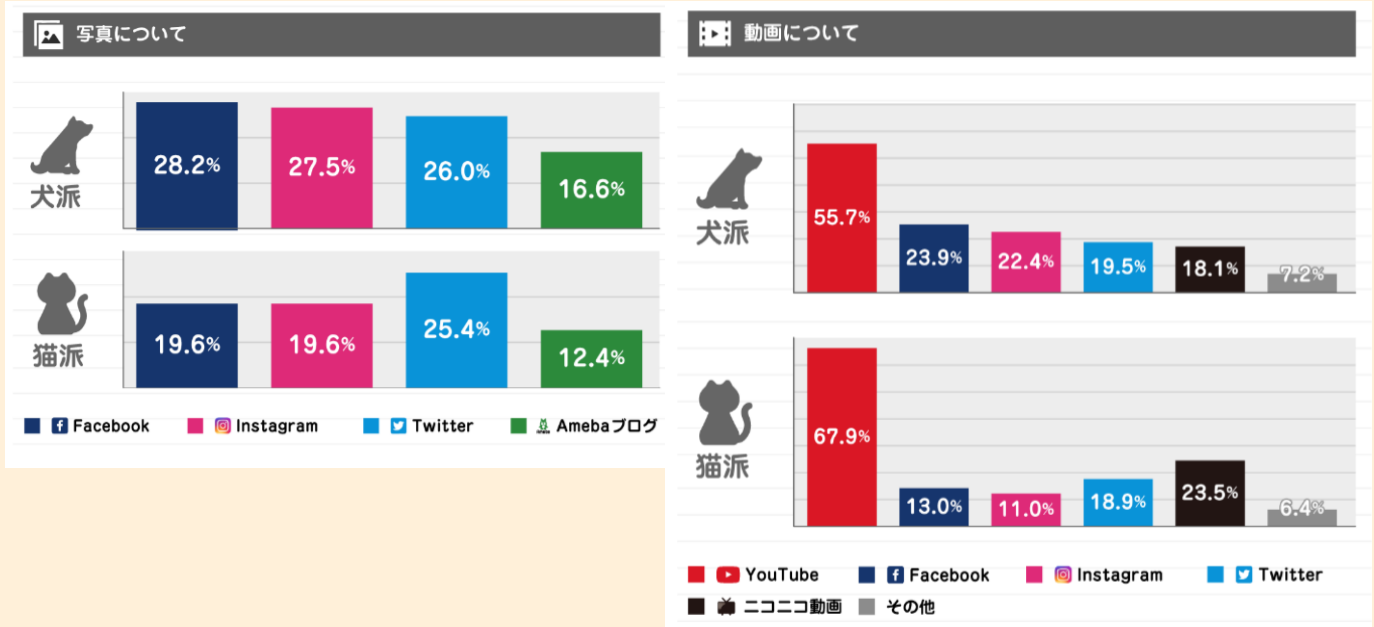
Q2. SNS (Facebook、Instagram、Twitter など)
動画サイト (Youtube など) ブログなどで
犬や猫の写真・動画を見ることがありますか？
(単一回答)



Facebook や Instagram、YouTube 等で犬や猫の写真、動画を見ることがあるかを犬派・猫派で比較すると、**写真は【犬派 41.0% vs 猫派 47.5%】、動画は【犬派 38.5% vs 猫派 48.5%】**という結果に。写真、動画共に猫派の方が、見る人が多いことがわかりました。

また調査では**男性よりも女性の方が写真、動画を見ている傾向**も出ていました。

**Q3.犬や猫の写真・動画を見るために、
以下のサービス・アプリをどの程度利用しますか。
(単一回答)**



犬や猫の写真・動画を見る際に、どのサービスやアプリを利用するか調査したところ、写真に関しては、**犬派が最も利用しているのは「Facebook (28.2%)」**だったのに対し、**猫派は「Twitter (25.4%)」が第1位**という結果に。

動画については、YouTubeが犬派・猫派ともに第1位となりましたが、次いで多かったものは、**犬派が「Facebook (23.9%)」、「Instagram (22.4%)」**なのに対し、**猫派は「ニコニコ動画 (23.5%)」**という結果に。

犬派と猫派では、写真・動画を見る際に利用するSNS・アプリの好みが異なることがわかりました。なおその他の回答で多く寄せられたものは、「LINEのタイムライン」。少数回答では「ドコノコ」や「FC2動画」、「Pinterest」といったものが挙げられました。

**Q4.犬や猫の写真・動画がアップされているSNSアカウントを教えてください
(自由回答)**

この質問への回答では、Twitterの猫アカウントが多く挙げられました。

※寄せられた回答（一部）

<Facebook>

- ・ペットフィルム (<https://www.facebook.com/petfilm/>)
- ・下松市栽培漁業センター (<https://www.facebook.com/ksai83/>)

<Instagram>

- ・@ogikubokei (<https://www.instagram.com/ogikubokei/>)
- ・@worldcats (<https://www.instagram.com/worldcats/>)
- ・@nekorobi (<https://www.instagram.com/necorobi/>)

<Twitter>

- ・らぶ駅長 (@ashinomakionsen) <https://twitter.com/ashinomakionsen/?lang=ja>
- ・癒やし猫 bot (@healingcat_bot) https://twitter.com/healingcat_bot/
- ・ムーコ (@muco_vetro) https://twitter.com/muco_vetro/
- ・ホイップ (@HOIPPU_0722) https://twitter.com/HOIPPU_0722/
- ・PetMignon_Bot (@PetMignon_Bot) https://twitter.com/PetMignon_Bot/

Q5. 今までにご自身が SNS に投稿した犬・猫の写真、動画の中で「いいね!」や「シェア」、閲覧数が多かったのはどのようなものですか?

(自由回答)

<1位 寝姿>

- 「ねこが仰向けで昼寝をしながら後ろ足でお腹をかく動画」 (44歳・男性)
 「猫が変な寝方をしている写真」 (29歳・女性)

<2位 顔>

- 「愛くるしいアップ画像」 (39歳・男性)
 「猫の変顔 (箱にはまって困る顔)」 (42歳・男性)

<3位 かわいい仕草>

- 「父親のダウンジャケットを着たもの」 (35歳・女性)
 「実家の猫がゲージを噛んでる時の顔」 (24歳・女性)

今までに自分で SNS に投稿した犬・猫の写真、動画の中で反応が良かったものを尋ねたところ、**第1位「寝姿」、第2位「顔」第3位「かわいい仕草」という結果に**。犬も猫も、寝姿のかわいさには SNS でのリアクションが集まりやすい傾向があるようです。

回答ではこの他に「犬の口元をしゃべるように加工するアプリを使って人間の言葉を関西弁でしゃべらせた動画」 (38歳・女性) や、「飼い猫が、おじいさんが座椅子に腰掛けてテレビを見ているような座り方で、人の膝に座っている写真」 (29歳・女性) など、笑いを誘うような投稿の例も挙げられました。

Q6.あなたが今までに、思わず写真や動画を撮ってしまった、犬・猫の珍行動を、それぞれお答えください。

(複数回答)

<犬> ※犬派の回答

- 1位 笑う、面白い表情をする (48.1%)
 2位 首をかしげる (37.0%)
 3位 変な寝相をしている (33.3%)

<猫> ※猫派の回答

- 1位 変な寝相をしている (70.6%)
 2位 お腹を見せる (61.8%)
 3位 箱や袋などの入れ物に入る (50.0%)

犬や猫の珍行動をおさめた写真や動画は、昨今爆発的な話題となる傾向にありますが、思わず撮影してしまった「珍行動」を尋ねたところ、犬に関しては、「笑う、面白い表情をする (48.1%)」や「首をかしげる (37.0%)」など、**顔にフォーカスした写真や動画が多い結果に**。

一方で猫派の投稿は、「変な寝相をしている (70.6%)」や「お腹を見せる (61.8%)」、「箱や袋などの入れ物に入る (50.0%)」など、**ポーズにフォーカスしたものが多く**挙げられていました。

犬は、犬種によって見た目の違いが大きく、人懐っこさもあって笑顔やキメ顔などのショットが面白がられるのかもしれませんが。

一方で、なかなかこちらの思惑通りには動いてくれない猫は、寝顔やお腹を見せて伸びをしている時など、リラックスしてる時や、ふとした瞬間の動きがより魅力的に映るのかもしれませんが。

【Instagram】犬・猫関連のハッシュタグ（#）ランキング

Fanimal 総研では、Instagram の犬・猫関連ハッシュタグの投稿件数を独自集計し、投稿件数が多い犬・猫ハッシュタグのランキングを作成いたしました。ランキング詳細は、下記の記事をご覧ください。

【関連記事】

「【犬・猫】いちばん使うハッシュタグランキング」

<URL> <https://www.fanimal.jp/article20757>

※こちらのランキングをご使用いただく際は、上記記事へのリンクをいただくようお願いいたします。

【会社概要】

ペットの健康を考える会社：株式会社 Fanimal（ファニマル）

株式会社 Fanimal は、これまで「人の健康」を考えてきた、健康機器メーカー、タニタの前・会長、谷田大輔とともに「ペットの健康」を考えていく会社として発足しました。“かけがえのない家族”であるペットの食や運動を通じた健康、そして楽しみを提案していきます。

- 商号：株式会社 Fanimal
- 代表者：代表取締役会長 谷田大輔 / 代表取締役社長 漆原秀一
- 本社所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 1-21-5 第4 太平ビル 6 階
- 設立：2016年9月
- 事業内容：ペットの健康情報サイト、健康管理アプリの企画制作 / ペット用品の販売
- 公式サイト：ペットの健康情報サイト Fanimal <https://www.fanimal.jp/>

【Fanimal（ファニマル）総研とは】

ペットの健康を考える会社、株式会社 Fanimal が 2017 年に立ち上げた研究機関です。ペットの健康にまつわる様々な調査・研究を行い発表いたします。

第一回調査（2017年6月19日）

調査タイトル：犬を飼っている 20 代・30 代の男女に聞いたライフスタイルの変化に関する調査

URL：<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000005.000025477.html>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ先】

Fanimal（ファニマル）PR 事務局（株式会社オンヨミ内）担当：中嶋 / 漆畑 / 大宮
TEL: 050-3743-0062（中嶋） e-mail: fanimal-pr@onyomi.jp